Panasonic

⚠ 警告

■ アース工事（D種接地工事）を行う（感電の原因）

■ アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話などのアース線に接続しない（感電の原因）

■ アース工事は、ベランダの手すりにとらない（感電の原因）

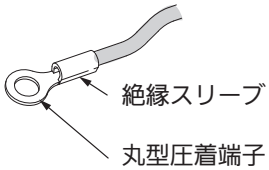
■ 関連法規に従って漏電しゃ断器（高調波対応品、全極開閉機能付）を取り付ける（故障や、漏電時に感電、火災の原因）

■ 電気部品に触れる前に電源をしゃ断する（感電の原因）

■ 配線をはさまないように、ふたは元通り確実に取り付ける （感電や火災の原因）

■ 電気工事での注意項目

- 電源は必ず専用の回路からとってください。
- 配線は所定の電線を使い確実に接続し、端子部（電源線、室内外接続線、アース線）に外力が加わらないように固定してください。（不測の外力が加わったとき、アース線が最初にはずれないように、他の電線より長めにしてください）
- 力率改善用進相コンデンサーは絶対に取付けないでください。（力率が改善されないだけでなく異常加熱事故を起こします）
- 余った配線を束ねて本体の中に押し込むことは絶対にやめてください。
- 配線は配管などと接触しないよう結束バンド（付属品）で固定してください。
- 配線引廻し時は、前板が浮き上がらないよう電線を引廻し、前板を確実に取付けてください。
- 端子台への接続は絶縁スリーブ付きの丸型端子を使用してください。



電源端子台および室内外接続端子台の最大電線太さを超える電線を接続する場合はプルボックス（現地調達）を使用してください。
詳細は室内ユニットに同梱の据付工事説明書を参照ください。

- 端子ネジの締め付けには、適正なドライバーを使用してください。小さいサイズのドライバーは、ネジ頭部を傷め、適正な締め付けができません。
- 端子ネジは締め付け過ぎるとネジを破損する可能性があります。適正なトルクで締め付けてください。

ネジ呼び径	締め付けトルク（N・m）
M4	1.6～2.0
M5	2.0～2.5

■ 室外ユニット電源端子台容量

電源端子台容量	端子ネジ	電線最大太さ
35 A	M 5	14 mm^2

■ 電源線

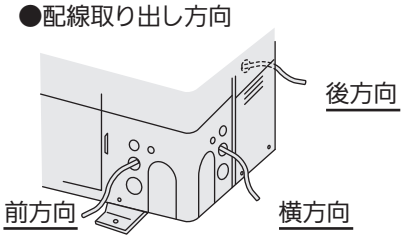
CVケーブル（600 V）を使用基準とする。（現地調達）

■ 既設配線の利用について

既設配線は下記の条件を満たした場合、利用可能です。

- 室内外接続線の被覆、傷や劣化がないこと。腐食などにより老朽化した部材は新設が必要です。
- 絶縁抵抗値が 100 M Ω以上あること。絶縁測定は500 Vメガー（絶縁抵抗計）を使用してください。200 V 以外の回路に使用しないでください。
- 漏電しゃ断器は高感度・高速形、衝撃波不動作形のもので高調波対応品を使用してください。

●配線取り出し方向



品番	CU-P80～160G7C(J) CU-P80G7SC(J)	電気配線容量 XEPHY Premium （ハイグレードタイプ）
図番	PAP-25-056-22-2-(06)-1	

Panasonic

■室内外信号線について

- 4線式および2線式の室内外信号線は、下記の線種で現地調達となります。

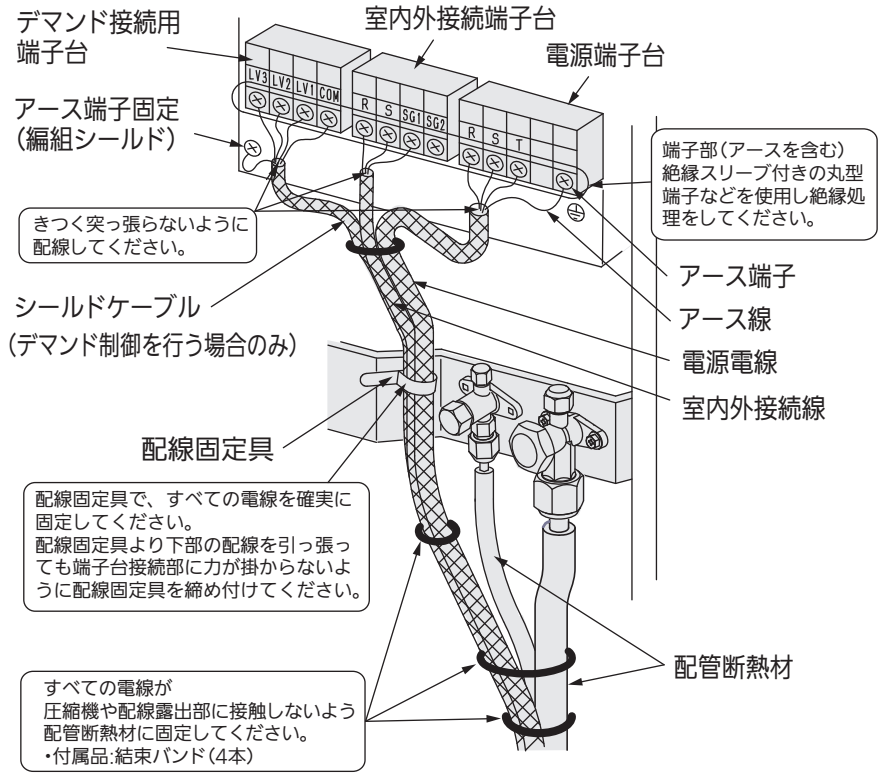
エコ電線記号	従来記号	名称(従来名称)	適応規格	
			エコ電線	従来
EM-CEE	CVV	制御用ポリエチレン絶縁耐熱性ポリエチレンシースケーブル (制御用ビニル絶縁ビニルシースケーブル)	JIS C 3401	JIS C 3401
EM-OOCT	VCT	ポリオレフィン絶縁耐熱性ポリオレフィンキャプタイヤケーブル (ビニル絶縁ビニルキャプタイヤケーブル)	JCS4512	JIS C 3312
EM-ECTF	VCTF	耐熱性ポリエチレン絶縁耐熱性ポリエチレンシースキャプタイヤ丸型コード (ビニルキャプタイヤ丸型ケーブル)	JISS4501	JIS C 3306
EM-EEF	VVF	600 Vポリエチレン絶縁耐熱性ポリエチレンシースケーブル平形 (600 Vビニル絶縁ビニルシース平型ケーブル)	JIS C 3605	JIS C 3342
EM-CPEES	CPEVS	通信用シールド付き市内対ポリエチレン絶縁耐熱性ポリエチレンシースケーブル (シールド付き市内対ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル)	—	—
EM-MEES	MVVS	しゃへい付きマイクロホン用ポリエチレンコード (しゃへい付きマイクロホン用ビニルコード)	JCS4518	JCS4271

- 室内外信号線の総配線長は下記になります。

室内外信号線	配線太さ	0.5 mm^2～2 mm^2	(2線式：MAX 200 m)

三相機種

【3線式】

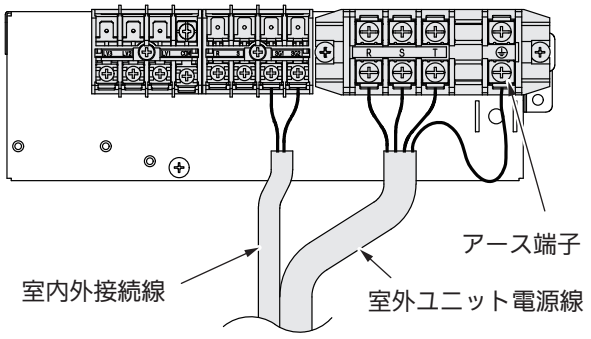


品番	CU-P80～160G7C(J) CU-P80G7SC(J)	電気配線容量 XEPHY Premium (ハイグレードタイプ)
図番	PAP-25-056-22-2-(06)-2	

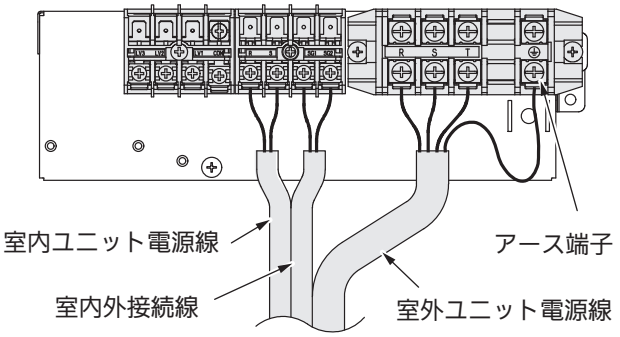
Panasonic

三相機種

【2線式】

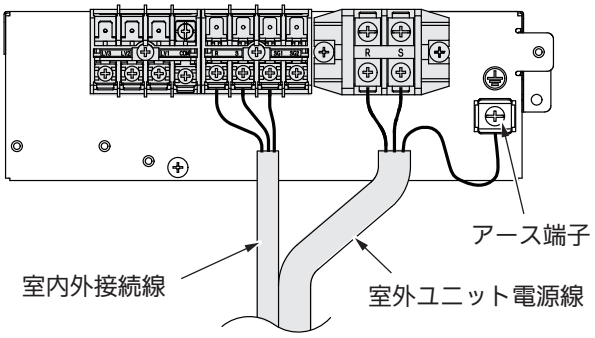


【4線式】

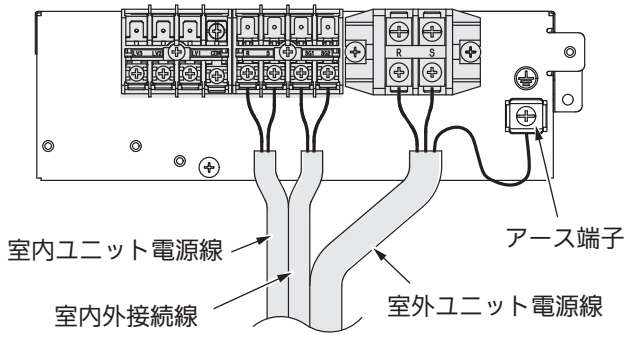


単相機種

【3線式】

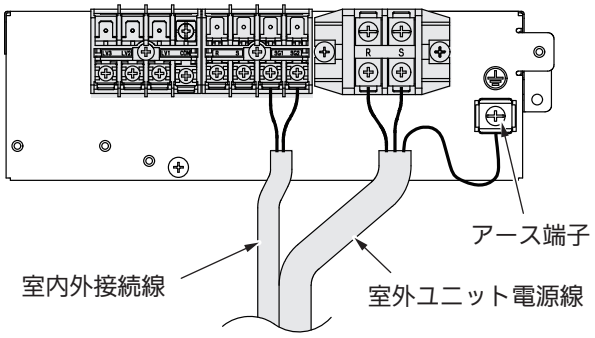


【4線式】

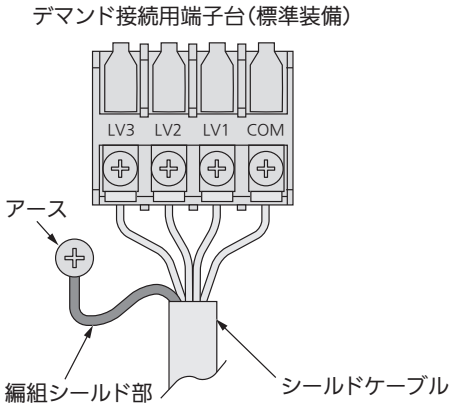


単相機種

【2線式】



デマンド制御接続方法

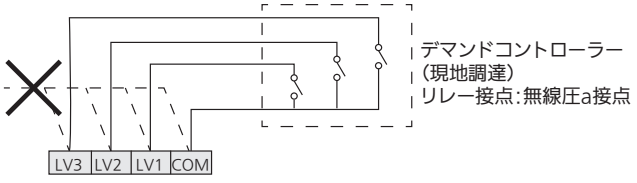


デマンド接続用端子台は製品本体に標準装備されています。
下表を参照してデマンドレベルを選定してください。

デマンド番号	デマンドレベル
LV1	定格比100%
LV2	定格比70%
LV3	強制サーモOFF

- 端子台（LV1、LV2、LV3、COM）に接続配線（4芯）を上記のデマンドレベルに対応するように接続してください。

注)次系統への渡し接続はできません



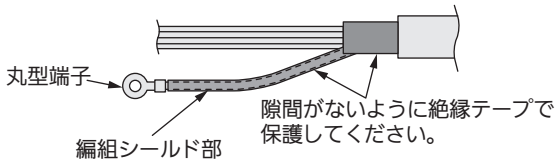
入力電流はDC24 V 10 mAです。
リレー接点はこれに合う微小電流接点をご使用ください。

品番	CU-P80～160G7C(J) CU-P80G7SC(J)	電気配線容量 XEPHY Premium (ハイグレードタイプ)
図番	PAP-25-056-22-2-(06)-3	

Panasonic

接続時の注意事項

- 接続配線は必ずシールドケーブルを使用してください。
- シールド線配線時、編組シールド部を束ねて、ねじり、その先端に丸型端子をかしめた後、必ず絶縁テープで隙間のないように保護した後、電装ボックスの板金部にアースしてください。
  (編組シールド部が充電部に触れないように注意してください)



電気配線工事、試運転のしかたは、室内ユニットに同梱の据付工事説明書に記載していますので、この据付工事説明書とあわせてよくお読みのうえ、正しく安全に施工してください。

◁

品番	CU-P80～160G7C(J) CU-P80G7SC(J)	電気配線容量 XEPHY Premium (ハイグレードタイプ)
図番	PAP-25-056-22-2-(06)-4	